

提案：味気ない公園を、畑に変える！

## 現状

住宅地などにつくられた児童公園と呼ばれる小さな公園がある。  
0.25ha ほどの小さな公園で、  
木やベンチは少なく、あるのは子どものための遊具だけである。

人気(ひとけ)はなく、さびしい感じだ。  
かといってなくすのは惜しいし。

何より、小さくても都市では貴重な自然である。

何とかならないものか...

！！

いっそのこと、本当の自然にもどしちゃえば??

本物の、生きた自然に。

## 提案

公園を、畑にする。

## 具体案 ~ 畑公園への道 ~

公園から樹木、ベンチ、遊具などを全て撤去します。  
土を耕し、必要な量の肥料を補給します。  
農地を住民に分配します。

児童公園(街区公園)は半径 250mの人々に利用され、標準面積は 2500 m<sup>2</sup>という基準が設けられています。福岡市のDID人口密度は81.93人/ha (2006年) なのでそれをもとに計算すると、一人あたりの農地は...

$$\frac{2500}{\{(250 \times 250 \times 3.14) / 10000\} \times 81.93} = 1.55$$

つまり、都会の福岡でも、ひとりあたり **1.5 m<sup>2</sup>の畑**を持てることになるわけです。

そっちのほうが良くないですか！？

幸運なことに、現在の児童公園には水道もあるし、木がしっかり成長するだけの土もあります。どこかの砂漠に木を植えるよりもよっぽど簡単です。

公園が畑になると...

- ・家でゴロゴロしていた日曜日のお父さんが、外で汗を流す楽しみを覚えて生き生きします。
- ・高い野菜を買わなくていいからお母さんがすごく喜ぶます。
- ・アパート暮らしの僕はお金をかけずに「自分のだけの庭」を持つことができ感激します。
- ・子どもたち(成人も含め)は生物を育てるということを心から理解することができます。
- ・エコです。

公園は、空き地ではありません。そうなってはいけません。

また子供たちだけのものではなく、みんなのものです。

畑という生きた自然を通して児童公園は本当の意味での公園、本当の意味での自然へと生まれ変わります。